

## 平成 28 年度「第 2 回ケアラーズ交流会」開催報告

【日時】平成 28 年 9 月 10 日（土） 14：00～16：00

【場所】集い場 木かげ（住吉商店街）

【参加人数】ケアラー 8 名（男性 2 名、女性 6 名）

ケアラーサポーター 2 名

西浦上・三川地域包括支援センター 塩塚 博史 氏

職員 ダイバーシティ推進センター 内野介護コンシェルジュ

平成 28 年度第 2 回ケアラーズ交流会を上記のとおり開催いたしました。

今回は、男女 8 名のケアラーが参加されました。また、ケアラーサポーターとして 2 名の専門家の方も参加くださいました。

会場は第 1 回に引き続き、人の流れが多い住吉商店街地区で地域の人が気軽に集える場（地域の縁側）作りに取り組んでおられる「集い場 木かげ」をお借りしました。

講師である西浦上・三川地域包括支援センター塩塚氏より、成年後見制度についてお話いただきました。この制度は皆さんの暮らしを守り、支援する制度であること、費用や相談場所等を詳しく説明くださいました。その後、参加者全員が一言ずつ自己紹介をし、自由に話をしたり、相談するような内容で進めました。

ケアラーのみなさんがそれぞれの思いや意見を口にすることができ、サポーターとして参加くださいました 2 名の専門家より、専門的な意見をいただき、有意義な時間となりました。アンケートでは、「皆さんにお話を聞いてもらえて、心が軽くなった」「自分の悩みをしっかりと聞いていただいた」「仲間に会えた」「和気藹々と交流ができて楽しかった」等のコメントや感想がありました。ご協力いただきましたみなさま、ありがとうございました。

長崎大学ダイバーシティ推進センターは、今年度 2 か月に 1 回のペースでケアラーズ交流会の開催を計画しています。介護者が孤立することなく、介護者もともに社会参加できるよう、また介護を 1 人で抱え込まないように、介護者が持つお互いの悩みや解決策の情報交換の場を作り、地域のケアラーの孤立を防ぎ精神的な支えとなるコミュニティの形成ができるよう、地域のみなさまのお力をお借りしながら取り組んでまいります。この交流会が、お互い助けあえる場、支えあえる場として根付き、参加されたみなさまがほっとして帰ることのできる場となるよう、今後も開催してまいります。

